

公 式 試 合 記 録 (15人用)



公益社団法人 日本ホッケー協会

大会名 平成25年度全国高等学校総合体育大会ホッケー競技大会

種別 女子 試合番号 ⑪ 年 月 日 H 25 8 4 時間 : 場所 九重町活きいきランド ピッチ 人工芝(L)

チーム名

岩手県立沼宮内高等学校

試 合	0	—	1
(前半	0	—	0)
(後半	0	—	1)
延 長	—		
	—		
S O	—		

チーム名

島根県立横田高等学校

先発	No.	氏 名	G	Y	R
✓	1	武 田 恵里奈			
✓	2	松 村 美 香			
✓	3	滝 口 侑 佳			
✓	④	高 橋 琴 美			
✓	5	中 花 愛 莉			
✓	6	瀧 澤 璃 菜			
18	7	工 藤 有 以			
✓	8	橋 本 真 鈴			
✓	9	瀬 川 真 帆			
✓	10	元 村 優 佳			
✓	11	田 村 佑 希			
	12	十和田 咲			
✓	13	佐々木 晴 奈			
	14	帷 子 ななみ			
	15	柴 田 凧 沙			

先発	No.	氏 名	G	Y	R
✓	①	横 路 涼 子			
✓	2	山 田 皐 月			
✓	3	若 槻 莉 穂			
✓	4	恩 田 岬			
✓	5	若 月 舞			
✓	6	石 橋 唯 今	24		
✓	7	荒 川 千 尋	4		
✓	8	安 部 恵莉子			
✓	9	長谷川 紗 季			
✓	10	松 原 由香子			
15	11	青 戸 萌			
20	12	小 笹 凧 彩			
	13	内 田 千 尋			
✓	14	早 戸 美 優			
51	15	小早川 理 奈			

特記事項

監 督 佐々木正人

アンパイア 佐藤由希

サジェクションUP

ジャッジ 宇都宮公一

ジャッジ 梅木葵葉

監 督 恩田賢二

アンパイア 渡邊道彦

サジェクションUP

リザーブアンパイア 中元大輔

T. O. 荻谷和代

チーム	時間	No.	種	スコア
横田	65	11	PC	0-1
				—
				—
				—
				—

チーム	時間	No.	種	スコア
				—
				—
				—
				—
				—

チーム	時間	No.	種	スコア
				—
				—
				—
				—
				—

戦 評 用 紙



公益社団法人 日本ホッケー協会

大会名 **平成25年度全国高等学校総合体育大会ホッケー競技大会**

種別	試合番号	年	月	日	時間	場所	ピッチ
女子	⑪	H	25	8	4	九重町活きいきランド	人工芝(L)

チーム名

岩手県立沼宮内高等学校

試 合	0	—	1
(前半	0	—	0)
(後半	0	—	1)
延 長	—		
	—		
S O	—		

チーム名

島根県立横田高等学校

先発	背番号	氏 名	G	Y	R
✓	1	武 田 恵里奈			
✓	2	松 村 美 香			
✓	3	滝 口 侑 佳			
✓	4	高 橋 琴 美			
✓	5	中 花 愛 莉			
✓	6	瀧 澤 璃 菜			
18	7	工 藤 有 以			
✓	8	橋 本 真 鈴			
✓	9	瀬 川 真 帆			
✓	10	元 村 優 佳			
✓	11	田 村 佑 希			
	12	十和田 咲			
✓	13	佐々木 晴 奈			
	14	帷 子 ななみ			
	15	柴 田 凼 沙			

先発	背番号	氏 名	G	Y	R
✓	1	横 路 涼 子			
✓	2	山 田 皐 月			
✓	3	若 槻 莉 穂			
✓	4	恩 田 岬			
✓	5	若 月 舞			
✓	6	石 橋 唯 今	24		
✓	7	荒 川 千 尋	4		
✓	8	安 部 恵莉子			
✓	9	長谷川 紗 季			
✓	10	松 原 由香子			
15	11	青 戸 萌			
20	12	小 笹 凼 彩			
	13	内 田 千 尋			
✓	14	早 戸 美 優			
51	15	小早川 理 奈			

TO	荻谷和代	ジャッジ	宇都宮公一	アンパイア	佐藤由希	渡邊道彦
----	------	------	-------	-------	------	------

【戦 評】

沼宮内のセンターパスにより、前半戦が開始された。準決勝進出のかかる大事な試合で、伝統ある両チームは開始直後から気迫あふれるプレーを展開。横田はMF #8安部を軸に試合を組み立てる。一方、沼宮内は足を使ったスピード感あふれるドリブルで横田陣内に攻め込む。前半15分、左サイドより早いリスタートでサークルに侵入し、今試合初のP Cを取得。しかし、シュートまではいたらない。その後も沼宮内が優勢に試合を運ぶが、横田の堅い守備を崩し切れず両チーム無得点のまま前半戦を終了。後半が始まり、横田ペースで試合が進む。40分にP Cを得るがG Kの好セーブに阻まれ、得点することができない。両チームとも、前半に比べて動きに精彩を欠き、パスミスなどが目立ち始める。それでもお互いに譲らない、闘志をむき出しにした熱いプレーを繰り広げる。55分、沼宮内が立て続けにP Cを獲得するが、シュートミスにより得点には至らない。逆に65分、横田もP Cを獲得。沼宮内1番騎がこぼしたボールを#11青戸がリバースで押し込み待望の先制点を挙げる。残り5分、沼宮内も懸命の追い上げを見せるが、最後まで集中を切らさなかった横田が0-1で勝利し、準決勝に進出。